

令和元年度 年金積立金の運用状況

1 運用収益額と収益率

(単位:億円)

	令和元年度			(参考)平成30年度		
	厚生年金保険 (旧1・2階)	経過的長期 (旧3階)	退職等年金 (新3階)	厚生年金保険 (旧1・2階)	経過的長期 (旧3階)	退職等年金 (新3階)
運用資産額	2,311	1,947	542	2,707	2,301	419
実現収益額	68	73	2	99	75	1
実現収益率	2.93%	3.65%	0.37%	3.92%	3.46%	0.39%
総合収益額	▲ 115	▲ 95	—	26	34	—
修正総合収益率	▲ 4.57%	▲ 4.35%	—	0.92%	1.42%	—

- (注)・総合収益額は、実現収益額に各期末時点での時価に基づく評価損益を加味したもの。
 ・修正総合収益率は、運用の効率性を表す時価ベースの資産価値の変化を把握する指標である。
 ・上記数字は四捨五入のため、各数字の合算と合計数字は一致しないことがある。

2 運用資産の構成割合(令和2年3月31日現在)

(単位:億円)

	厚生年金保険(旧1・2階)		経過的長期(旧3階)	退職等年金(新3階)
	給付支払資産を含む	給付支払資産を除く		
国内債券	702 (30.4%)	702 (37.8%)	721 (37.1%)	526 (97.0%)
国内株式	422 (18.2%)	422 (22.7%)	456 (23.4%)	0 (0.0%)
外国債券	309 (13.4%)	309 (16.7%)	324 (16.7%)	0 (0.0%)
外国株式	415 (18.0%)	415 (22.4%)	434 (22.3%)	0 (0.0%)
短期資産	464 (20.1%)	7 (0.4%)	11 (0.6%)	17 (3.1%)
合計	2,311 (100.0%)	1,854 (100.0%)	1,947 (100.0%)	542 (100.1%)

- (注)・厚生年金保険および経過的長期は時価ベース、退職等年金は簿価ベースである。
 ・厚生年金保険については、収益状況は給付支払資産を含むベースで管理し、資産構成割合は給付支払資産を除くベースで管理している。
 ・上記数字は四捨五入のため、各数字の合算と合計数字は一致しないことがある。

参考 基本ポートフォリオ(平成27年9月30日策定)

	構成割合	許容乖離幅
国内債券	35%	±15% (20~50%)
国内株式	25%	±14% (11~39%)
外国債券	15%	±6% (9~21%)
外国株式	25%	±12% (13~37%)

- (注)・退職等年金(新3階)の基本ポートフォリオは国内債券100%である。